

令和6年度 第43回全日本ジュニアバドミントン選手権大会栃木県予選会
【感染防止対策】

1 入場制限

特に入場できる人数については制限しない。

2 引率者・選手・保護者の健康状態確認

監督または代表者は、会場に入場する生徒の体調を確認し、体調不良者は帰宅させる。

3 競技に係る対策

①試合前について

- ・開閉会行事を行わないが、競技開始前に競技場の注意や会場使用上の注意を伝える時間を設ける。
- ・試合開始前は互いの間隔を1 m以上空けて、ネットを挟んで整列し、審判の合図で挨拶を行う。握手は行わない。

(ショートサービスラインあたりに整列する)

②試合中の対策

- ・コートサイドには、選手が使用するカゴを設置しない。各自バッグを持参する。
- ・シャトル交換はコートごとにカゴを用意する（新品用、使用済み用の2つ）。主審はシャトルが不足したら本部に回収カゴをもってくる。

③審判について

- ・主審はスコアシートを記入する際、自分の筆記用具を使用する。
- ・スコアシートは勝者が本部に持ってくる。